

# 月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043 (222) 7207 番

94.10.4 No. 4072

# 12月夕イ改阻止闘争を突破口に 分割・民営化体制見直し攻撃 に反撃しよう 大会2日め報告



## 12月夕イ改阻止闘争を突破口に 分割・民営化体制見直し攻撃 に反撃しよう 大会2日め報告

第二一回定期大会二日目は、冒頭、来賓として障福芳・佐藤委員長、結柴杉並区議会議員よりあいさつを受けたのち、一日目の議事を引き継ぎ、一九九四年度予算(案)、規約・規則の改正を提起を受け質疑応答に入った。

質疑の中で出た主なものは：  
**合理化問題**

・貨物時短・動乗改悪攻撃に  
対して、貨物協議会の中で運動  
を展開してきた。日貨労・貨鉄

労が大筋妥結という中、八・三  
〇貨物集会は成功したが、スト  
を打たなかったのは残念、基地  
統廃合攻撃にしよう闘って  
くのか？(新小岩)  
・支部として基地の存在の危機  
を感じる。今年には貨物の年だ。  
ストで闘って自分たちの職場を  
守る。(佐倉)

・県議会において一、一年半後  
に開通するとされている、東西  
線乗り入れの関係により直通運  
転となり、現在の西船橋折り返  
しがスルー運転となる。これに  
よって西船橋のホーム要員がど  
うなるのか？又、折り返しから  
スルーになる乗務員の行路等も

今年1年どういう立場でたた  
かっていたのかということを通  
べたい。①強制配転と五五本原  
則出向の問題について、運転士  
が足りないのに、ライセンスを  
もった動労千葉の運転士を売店  
などにおいたまま、必死で運転  
士を掻き集めようとしている。  
ここにJR自身の矛盾と脆弱性  
が表れている。また、出向先が  
ないということ、五五才出向  
問題もJR全社で問題になって  
きている。これは、重大な労  
働条件の変更であり、団交を強  
化しなければならぬ。

含め労働条件がいつ頃出される  
のか？(総武)  
・今次、津田沼売店、長浦売店  
佐原ソバ店の廃止提案につき、  
働いている者がいついかなる場  
所に配属されるのか直前までわ  
からない。長浦も九月いっぱい  
と言われていたが、その後のこ  
とは一切わからない。売店・J  
C等では突然異動させられると  
いうのが現実だ。又、稲毛し喫  
茶は店内改装で一ヵ月閉店とな  
り、この間の勤務だが二、三日  
交代で各店舗を回されるという  
が起こっている。何らかの抵抗

闘争、労働者としての立場・対  
応を考える必要がある。(総武)  
・昨年の一月夕イ改での南線  
切り捨てに続く、一二・三夕イ  
改での派出体制の見直し、業務  
移管攻撃は組織破壊そのものだ。  
支部は危機感を持っていて、断  
固ストを打って一二・三夕イ改  
へ向けて取り組みを行なうべき  
だ。(館山・勝浦)  
・気動車のハンドル訓練(転換  
教育)が行なわれたが、支部で  
は現在五〇代の組合員が七名い  
る。当面二名の補充ということ  
であるが、駅・売店を含め運

### 統一地方選では組織内候補

### 水野正美 動労千葉 執行委員 (勝浦市)

### 中江昌夫 動労千葉 顧問 (船橋市)

### 擁立を決定！

②十二・三夕イ改に表れている  
合理化攻撃は、JR体制の新た  
な反動的再編であり、向こうも  
分割・民営化の破綻、また資本

## 中野委員長 総括答弁要旨

主義経済の崩壊のなかで労使関  
係や賃金体系を全部変えてくる  
という攻撃のなかでかけている。  
だから全体像をみきわめ、2)

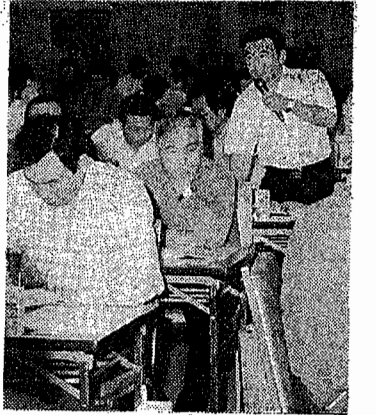
3年先をみすえて戦略的に対抗  
していくことだ。③社会党の路  
線的転向は全国の労組も苦悩し  
ている。このままにしたら、労  
働者自身が小沢路線に組織され  
かねない。階級意識を解体する  
攻撃だ。それに変わる労働者の  
党、階級的労働運動の復権が必  
要だ。九・一八から開始された  
ものを固め、連合をひっくり返  
していく。④統一地方選は基地  
統廃合反対闘争と結合して勝浦  
市議選に水野執行委員をたてる。  
水野・中江で全組織をあげて闘  
おう。

# 解雇者20名が大会で決意表明

今大会にも、多数の被解雇者 発言された、「動労千葉の名の方々が結集し決意と現状報告をけがさないように」「大会がありました。」

全解雇者の奪還は、動労千葉 「生活基盤を固めながら最後まで闘う」というひとつひとつの大会に結集した全解雇者の日 言葉を全員が噛み締めつつ、胸の苦悶を思い、そして被解雇の奥を熱くさせた。

者がJR本隊の闘いを自らのものとしてきたからこそ、今日の「一波」「二波」「事業団」闘争 動労千葉の闘いの団結が打ち鍛えを強化しよう！



突っ込んだ話しをするなかから、意思結集をはかる時期にきている。(銚子)

## 運転保安問題

九月一日幕張では、車輪添削作業において右手の指を切断するという事故が発生している。機械導入における安全面からの問題も指摘されている。それは一旦は見学に行った浦和電車区で使用しているドイツ製の機械が入ることが決まりながら、川崎重工が安いということで変わってしまったというのが、新しい機械が入った経過だ。京成でも川崎重工製を使っている。うだが、車輪の固さが違う。安全面からいってドイツ製の方が良いというのが担当している者の意見だ。(幕張)

## 制度問題

突っ込んだ話しをするなかから、意思結集をはかる時期にきている。(銚子)

まで働ける労働条件確立の闘いを強化すべきだ。(館山)

今後五五才到達者が増えていく。要員補充・新採補充を重要課題として取り組むべきだ。又、貨物では五五才以上でも乗務員は残れるが、地上勤も残れるようにしてほしい。(新小岩)

自衛隊PKO、ルアンタではフランス軍が撤退する中で、自衛隊自身が紛争のなかに入っていくなど、戦時体制がはつきりいる。又、この状況を社会党が先頭になって作っている。物販においても社会党を支持する労組に対する対応等が出てくると考えられる。(総武)

## 選挙問題

銚子では、村山政権発足後初の選挙があったが、連合・地区労センターを含め社会党内部でねじれ現象が起こっている。今国会で小選挙区の割り法案が通った場合、動労千葉の運動に共鳴する候補を支持といっても、新しい選挙区になったとき、候補者がいないということが発生する。どうするのかということにも影響する問題だ。(銚子)

中野委員長長の総括答弁(要旨別掲)を含め、その中身と闘いへの方向性を全体のものとしていた。又、特別決議として、狭山差別裁判第二次再審棄却を許さず、石川さんの即時釈放を求める決議、そして現在の戦争前夜を彷彿とさせる、朝鮮総連への度重なる襲撃を弾劾する決議が採択された。

## 候補の必勝を勝ちとろう!

続いて、来春に行なわれる統一地方選挙について、第一次推薦候補として別表の通り発表があった。とりわけ本部より勝浦市議選にうってでることとなった。水野正美動労総連合委員長は、「動労千葉精神をもって全力をあげて闘い抜く。何としても時代に抗する運動を、地域住民の声を背負って築きあげていきたい」と力強く決意を表明した。

## ストライキ権一票投票

続いて、ストライキ権一票投票票を行い、当面する闘いである「一二・三ダイ改」阻止闘争への決意を示すがごとく、有効投票四〇票中、賛成三九票、無効一票の圧倒的多数でストライキ権を批准した。

# 激電・メーキングあげた

【県内労組等】

- 千葉県労組協議長・栗田忠宏●千葉県交通運輸労働組合協議長・遠山平治●運輸労働千葉県連合会執行委員長・鈴木宏●全日通労働組合千葉支部執行委員長・鈴木宏●九十九里鉄道労働組合●坂東バス労働組合●キッコーマン労働組合●執行委員長・天野克美●千葉交通労働組合執行委員長・渡辺輝一●千葉内陸バス労働組合執行委員長・井上元三●全水道千葉県水道労働組合中央執行委員長・半沢勝男●千葉県教職員組合中央執行委員長・和山友美●日東交通労働組合●キング観光バス労働組合●千葉中央バス労働組合●新成電成鉄労働組合●川崎製鉄千葉労働組合●全通信労働組合千葉地区本部執行委員長・栗田忠宏●全農林千葉県事務所●情報労働組●全電通千葉支部執行委員長・床枝英治●千葉県労働福祉協議会会長・成毛藤吉●千葉県労働者福祉センター理事長・成毛藤吉●全労済千葉本部理事・坂口誠男●生活共同組合千葉県労働者住宅協合理事長・糟谷一●千葉県労働金庫本店営業部長・豊富福司
- 【議員】
- 社会党千葉本部委員長・小岩井清●社会党県議員団幹事長・山口守●衆議院議員・大木正吾●参議院議員・赤桐操●参議院議員・久八重子●前衆議院議員・小川国彦●千葉県議員・加瀬申一●千葉県議員・北角虎男●千葉市議員・鈴木俊輔●八千代市議員・笹間テツ●館山市議員
- 【学者・弁護士】
- 早稲田大学教授・佐藤昭夫●早稲田大学・渡寛基●弁護士・吉峰啓晴
- 【海外支援・共闘団体】
- 動労西日本北陸支部・出口威●東京東部労働組合●全金本山労働組合●高槻TSD医療労働組合●国労小倉地区闘争団日豊オムツ班●全国一般長崎連帯支部●北富士忍草母の会●全関西実行委員会代表者・永井満●部落解放同盟全国連合会茨城県連帯執行委員長・石川辰衛●部落解放同盟全国連合会長野県連帯執行委員長・西村毅●婦人民主クラブ全国協議会千葉支部●北陸労組交流センター●東大阪労組交流センター●第100回全国協議会●全国沖縄青年委員会委員長・新城肇子

## 出高・高令者問題

五五才到達者が来年から増えていく。五五才原則出向という中で、勤務先も労働条件もわからないまま出向か退職前提休職(A・Bコース)を選べという選択を迫ってきている。出向先は近くても千葉、あとは東京になつてしまうことか、あるいは休職の方がいいじやないかという考え方になる。六〇才いか。(佐倉)

## 共闘・運動

支部の活動として葛飾地区の国鉄闘争支援会議を月一回行なっている。又、東京東部交流センターの仲間と連帯し共に闘いを積みあげてきた。(新小岩)

七月一五日、津田沼・京葉・総武合同で県下地域集会を成功させてきた。(津田沼)

朝鮮侵略戦争前夜とも言える状況の中で、問われているのは労働運動であり、労働運動の危機的状況をどうするのかということだ。社会党に変わる労働者階級の利益を代表する組織を作らなければならない。具体的に九・一八集会、一一・一八集会だと思いが、社会党に変わる労働者の党ということについて、もっと具体的に出すべきではないか。(佐倉)

## 九五統一地方選・組織内候補

水野(勝浦) 中江(船橋)

「分割・民営化」体制の見直し攻撃そのものである。「一貨物七千人体制」「東日本五万人体制」を粉碎しよう!